

令和5年度

芦屋市病院事業会計決算書

市立芦屋病院



## 目 次

### I 決算書等

1 令和5年度芦屋市病院事業決算報告書	7
(1) 収益的収入及び支出	7
(2) 資本的収入及び支出	8
2 令和5年度芦屋市病院事業損益計算書	9
3 令和5年度芦屋市病院事業剩余金計算書	10
4 令和5年度芦屋市病院事業欠損金処理計算書	11
5 令和5年度芦屋市病院事業貸借対照表	12
6 附属諸表	14
(1) 令和5年度芦屋市病院事業キャッシュ・フロー計算書	14
(2) 収益費用明細書	15
(3) 有形固定資産明細書	20
(4) 企業債明細書	20
(5) 基金運用状況調書	21
7 注記	22

### II 事業報告書

1 概況	27
(1) 総括事項	27
(2) 経営指標に関する事項	29
(3) 議会議決事項	30
(4) 行政官庁許可事項	30
(5) 給与	30
(6) 職員に関する事項	31
2 工事及び器械備品取得に関する事項	32
(1) 建設改良工事の概況	32
(2) 器械備品の取得	32
3 業務	34
(1) 業務量	34
(2) 事業収益費用に関する事項	35
4 会計	36
(1) 企業債及び借入金の概況	36
5 その他	37
(1) 他会計補助金等の使途について	37
6 関係図表	38
(1) 入院患者数の推移	38
(2) 外来患者数の推移	38



# I 決 算 書 等



## 1 令和5年度芦屋市病院事業決算報告書

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収 入

区分	予 算 額				決 算 額	予算額に 比べ決算 額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額	合 計			
第1款 病院事業収益	円 6,011,815,000	円 △ 278,890,000	円	円 5,732,925,000	円 5,608,620,222	円 △ 124,304,778	うち、仮受消費税及び地方消費税 円 36,345,257
第1項 営業収益	5,639,319,000	△ 431,054,000		5,208,265,000	5,080,747,737	△ 127,517,263	
第2項 営業外収益	371,496,000	152,164,000		523,660,000	527,719,476	4,059,476	6,545,101
第3項 特別利益	1,000,000			1,000,000	153,009	△ 846,991	13,355

#### 支 出

区分	予 算 額							決 算 額	地方公 営企業 法第26 条第2項 の規定 による 繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用 増減 額	地方公 営企業 法第24 条第3項 の規定 による 支出額	小 計	合 計				
第1款 病院事業費用	円 6,232,692,000	円 67,610,000	円	円	円 6,300,302,000	円 6,300,302,000	円 6,010,816,803	円 289,485,197	うち、仮払消費税及び 地方消費税 146,389,465		
第1項 営業費用	6,008,448,000	71,853,000			6,080,301,000	6,080,301,000	5,878,909,846	201,391,154		221,936	
第2項 営業外費用	164,244,000	△ 4,243,000			160,001,000	160,001,000	105,469,149	54,531,851	消費税等納付額 23,876,000		
第3項 特別損失	30,000,000				30,000,000	30,000,000	26,437,808	3,562,192		109,216	
第4項 予備費	30,000,000				30,000,000	30,000,000	0	30,000,000			

たな卸資産の購入限度額（予算第9条）執行に伴う仮払消費税及び地方消費税 45,090,357 円

## (2) 資本的収入及び支出

### 収 入

区分	予 算 額						決算額	予算額に 比べ決算 額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係る 財源充当額	継続費過次 繰越額に係る 財源充当額	合計			
第1款 資本的収入	円 523,068,000	円 19,462,000	円 542,530,000	円	円 542,530,000	円 462,289,175	円 △80,240,825		
第1項 企 業 債	299,900,000		299,900,000		299,900,000	220,600,000	△79,300,000		
第2項 出 資 金	223,168,000		223,168,000		223,168,000	223,168,000	0		
第3項 補 助 金		16,452,000	16,452,000		16,452,000	16,452,000	0		
第4項 寄 附 金		1,650,000	1,650,000		1,650,000	1,650,000	0		
第5項 基金繰入金		1,360,000	1,360,000		1,360,000	419,175	△940,825		

### 支 出

区分	予 算 額							決算額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流用 増減 額	小計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰 越 額	継続 費過次 繰 越 額	合 計		地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰 越 額	継続費 過次繰 越額	合計		
第1款 資本的支出	円 1,108,150,000	円 19,462,000	円 1,127,612,000	円 12,896,000	円 1,140,508,000	円 1,042,347,168	円 22,174,337	円 22,174,337	円 75,986,495				
第1項 建設改良費	305,014,000	13,029,000	318,043,000	12,896,000	330,939,000	233,571,536	22,174,337	22,174,337	75,193,127				
第2項 企 業 債 償 還 金	441,336,000		441,336,000		441,336,000	441,335,932			68				
第3項 他会計からの 長期借入金 償 還 金	359,800,000		359,800,000		359,800,000	359,800,000			0				
第4項 投 資	2,000,000		2,000,000		2,000,000	1,206,700			793,300				
第5項 基金造成費		6,433,000	6,433,000		6,433,000	6,433,000			0				

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 580,057,993 円は、過年度分損益勘定留保資金 558,824,217 円及び当年度消費税及び地方消費税資本の収支調整額 21,233,776 円で補填した。

## 2 令和5年度芦屋市病院事業損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

### 1 営業収益

(1) 入院収益	3,073,423,869
(2) 外来収益	1,326,766,653
(3) その他営業収益	<u>644,211,958</u> 5,044,402,480

### 2 営業費用

(1) 給与費	3,396,556,619
(2) 材料費	1,096,404,121
(3) 経費	804,169,886
(4) 減価償却費	420,945,171
(5) 資産減耗費	3,988,956
(6) 研究研修費	<u>10,455,628</u> 5,732,520,381

営業損失

688,117,901

### 3 営業外収益

(1) 受取利息	2,917
(2) 他会計負担金・補助金	276,028,000
(3) 補助金	161,701,600
(4) 患者外給食収益	0
(5) 長期前受金戻入	13,960,149
(6) その他営業外収益	<u>69,592,584</u> 521,285,250

### 4 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	79,137,394
(2) 患者外給食材料費	2,233,819
(3) 雑損失	<u>193,048,070</u> 274,419,283 246,865,967

経常損失

441,251,934

### 5 特別利益

(1) 過年度損益修正益	<u>139,654</u> 139,654
--------------	------------------------

### 6 特別損失

(1) 過年度損益修正損	<u>26,328,592</u> 26,328,592 △ 26,188,938
--------------	---

当年度純損失	467,440,872
前年度繰越欠損金	11,583,873,624
当年度未処理欠損金	<u>12,051,314,496</u>

### 3 令和5年度芦屋市病院事業剩余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

	資本金	剩 余 金			資本合計	
		自己資本金	資本剩余金	利 益 剩 余 金		
			受贈資産寄附金	そ の 他 利益剩余金	未処理欠損金	利益剩余金 合 計
前年度末残高	8,278,544,307	14,800,000		11,583,873,624	△ 11,583,873,624	△ 3,290,529,317
前年度処分額						
議会の議決による処分額						
処分後残高	8,278,544,307	14,800,000		(繰越欠損金) 11,583,873,624	△ 11,583,873,624	△ 3,290,529,317
当年度変動額	223,168,000			467,440,872	△ 467,440,872	△ 244,272,872
出資の受入	223,168,000					223,168,000
当年度純損失				467,440,872	△ 467,440,872	△ 467,440,872
当年度末残高	8,501,712,307	14,800,000		(当年度未処理欠損金) 12,051,314,496	△ 12,051,314,496	△ 3,534,802,189

#### 4 令和5年度芦屋市病院事業欠損金処理計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	8,501,712,307	14,800,000	12,051,314,496
議会の議決による処分額			
処分後残高	8,501,712,307	14,800,000	12,051,314,496 (繰越欠損金)

## 5 令和5年度芦屋市病院事業貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位 円)

### 資 产 の 部

#### 1 固 定 资 产

##### (1) 有形固定資産

ア 土 地	41,192,671
イ 建 物	8,151,572,206
減価償却累計額	<u>△5,014,032,999</u>
	3,137,539,207
ウ 器 械 備 品	2,464,442,489
減価償却累計額	<u>△1,788,328,681</u>
	676,113,808
エ 車 両	212,963
減価償却累計額	<u>△172,011</u>
	<u>40,952</u>
有形固定資産合計	3,854,886,638

##### (2) 投 資

ア 長 期 貸 付 金	2,206,700
イ 基 金	<u>47,599,078</u>
投 資 合 計	<u>49,805,778</u>
固定資産合計	3,904,692,416

#### 2 流 動 资 产

##### (1) 現 金 ・ 預 金

266,523,345

##### (2) 未 収 金

705,119,888

##### 貸 倒 引 当 金

△10,266,331

694,853,557

##### (3) 貯 藏 品

28,855

流動資産合計 961,405,757

資産合計 4,866,098,173

負 債 の 部

3 固 定 负 債

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,826,686,042
(2) 他会計借入金	1,278,600,000
(3) 退職給付引当金	<u>929,639,673</u>
固定負債合計	7,034,925,715

4 流 動 负 債

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	394,905,561
(2) 他会計借入金	279,800,000
(3) 未 払 金	396,454,214
(4) 賞与引当金	195,062,435
(5) その他流動負債	<u>23,972,881</u>
流動負債合計	1,290,195,091

5 繰 延 収 益

(1) 長期前受金	146,979,413
長期前受金収益化累計額	<u>△71,199,857</u>
繰延収益合計	<u>75,779,556</u>
負債合計	8,400,900,362

資 本 の 部

6 資 本 金	8,501,712,307
7 剰 余 金	
(1) 資本剰余金	
ア 受贈資産寄附金	<u>14,800,000</u>
資本剰余金合計	14,800,000
(2) 利益剰余金	
ア 当年度未処理欠損金	<u>12,051,314,496</u>
利益剰余金合計	<u>△12,051,314,496</u>
剰余金合計	<u>△12,036,514,496</u>
資本合計	<u>△3,534,802,189</u>
負債資本合計	<u>4,866,098,173</u>

## 6 附属諸表

### (1) 令和5年度芦屋市病院事業キャッシュ・フロー計算書 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円
当年度純利益	△ 467,440,872
減価償却費	420,945,171
引当金の増減額（△は減少）	78,862,108
長期前受金戻入額	△ 13,960,149
受取利息及び受取配当金	△ 2,917
支払利息	79,137,394
未収金の増減額（△は増加）	180,386,814
未払金の増減額（△は減少）	△ 37,251,386
預り金の増減額（△は減少）	△ 250,631
その他	<u>3,709,114</u>
小計	244,134,646
利息及び配当金の受取額	2,917
利息の支払額	<u>△ 79,137,394</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	165,000,169
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 212,337,760
国庫補助金等による収入	0
貸付けによる支出及び投資返還金	△ 1,206,700
他会計からの補助金による収入	16,452,000
寄附による収入	1,650,000
基金の積み立てによる支出	△ 6,433,000
基金の取り崩しによる収入	<u>419,175</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 201,456,285
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	220,600,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 441,335,932
その他の他会計借入金による収入	300,000,000
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 359,800,000
他会計からの出資による収入	<u>223,168,000</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 57,367,932
資金増加額（又は減少額）	△ 93,824,048
資金期首残高	<u>360,347,393</u>
資金期末残高	<u>266,523,345</u>

## (2) 収益費用明細書

## 収 益 明 細 書

款	項	目	節	金額(円)	備考
病院事業収益				5,565,827,384	
	営業収益			5,044,402,480	
		入院収益		3,073,423,869	
			入院収益	3,073,423,869	
		外来収益		1,326,766,653	
			外来収益	1,326,766,653	
		その他営業収益		644,211,958	
			室料差額収益	196,310,000	
			公衆衛生活動収益	24,339,966	
			医療相談収益	75,985,485	
			一般会計負担金・補助金	285,237,000	
			その他営業収益	62,339,507	
	営業外収益			521,285,250	
		受取利息		2,917	
			預金利息	2,503	
			基金利息	414	
		他会計負担金・補助金		276,028,000	
			一般会計負担金	119,600,000	
			一般会計補助金	156,428,000	
		補助金		161,701,600	
			国庫補助金	152,468,000	
			県補助金	9,233,600	
		患者外給食収益		0	
			患者外給食収益	0	
		長期前受金戻入		13,960,149	
			長期前受金戻入	13,960,149	
		その他営業外収益		69,592,584	
			その他営業外収益	69,592,584	

款	項	目	節	金額(円)	備考
	特別利益			139,654	
		過損益修正益		139,654	
			過損益修正益	139,654	

## 費用明細書

款	項	目	節	金額(円)	備考
病院事業費用				6,033,268,256	
	営業費用			5,732,520,381	
		給与費		3,396,556,619	予算額 3,429,815,000円
			給料	1,018,007,211	
			手当	971,902,295	
			賞与引当金繰入額	195,062,435	
			報酬	623,504,708	
			法定福利費	434,441,006	
			退職給付費	153,638,964	
		材料費		1,096,404,121	
			薬品費	699,649,732	
			診療材料費	351,487,426	
			給食材料費	38,715,670	
			医療消耗備品費	6,551,293	
		経費		804,169,886	
			厚生福利費	8,414,180	
			報償費	255,368	
			旅費交通費	261,102	
			職員被服費	128,180	
			消耗品費	17,692,882	
			消耗備品費	1,183,060	
			光熱水費	89,542,126	
			燃料費	94,014	
			食料費	11,295	
			印刷製本費	4,082,500	
			修繕費	25,460,028	
			保険料	6,704,473	

款	項	目	節	金額(円)	備考
		借 料 ・ 損 料		59,398,916	
		通 信 運 搬 費		7,448,600	
		委 託 料		569,480,426	
		諸 会 費		4,435,159	
		雜 費		9,130,471	
		交 際 費		54,000	予算額 60,000円
		補 償 及 び 賠 償 金		0	
		貸 倒 引 当 金 繰 入 額		393,106	
		減 価 償 却 費		420,945,171	
		建 物 減 価 償 却 費		247,317,096	
		器 械 備 品 減 価 償 却 費		173,628,075	
		車 両 減 価 償 却 費		0	
		資 产 減 耗 費		3,988,956	
		棚 卸 资 产 減 耗 費		0	
		固 定 资 产 除 却 費		3,988,956	
		研 究 研 修 費		10,455,628	
		謝 金		834,107	
		図 書 費		2,160,484	
		旅 費		3,246,675	
		研 究 雜 費		4,214,362	
	當 業 外 費 用			274,419,283	
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費		79,137,394	
		企 業 債 利 息		78,976,394	
		長 期 借 入 金 利 息		161,000	
		一 時 借 入 金 利 息		0	
		患 者 外 給 食 材 料 費		2,233,819	
		患 者 外 給 食 材 料 費		2,233,819	
		雜 損 失		193,048,070	
		そ の 他 雜 損 失		193,048,070	

款	項	目	節	金額(円)	備考
	特別損失			26,328,592	
		過年度 損益修正損		26,328,592	
			過年度 損益修正損	26,328,592	

### (3) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末償却未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累計	
土地	円 41,192,671	円	円	円 41,192,671	円	円	円	円 41,192,671
建物	8,116,018,750	58,815,650	23,262,194	8,151,572,206	247,317,096	22,099,085	5,014,032,999	3,137,539,207
器械備品	2,367,437,317	153,522,110	56,516,938	2,464,442,489	173,628,075	53,691,091	1,788,328,681	676,113,808
車両	212,963			212,963			172,011	40,952
合計	10,524,861,701	212,337,760	79,779,132	10,657,420,329	420,945,171	75,790,176	6,802,533,691	3,854,886,638

### (4) 企業債明細書

(単位 円、%)

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
H21年度 機構債	H22. 3. 30	96,800,000	3,521,503	29,195,215	67,604,785	—	2.10	R22. 3	地方公共団体金融機関
H22年度 機構債	H23. 2. 24	972,300,000	35,389,381	280,514,575	691,785,425	—	1.90	R22. 9	地方公共団体金融機関
H23年度 機構債	H24. 1. 26	557,700,000	20,174,128	143,300,970	414,399,030	—	1.70	R23. 9	地方公共団体金融機関
H23年度 機構債	H24. 1. 26	702,300,000	25,404,859	180,455,925	521,844,075	—	1.70	R23. 9	地方公共団体金融機関
H24年度 機構債	H24. 8. 8	1,797,700,000	64,921,255	433,453,310	1,364,246,690	—	1.60	R24. 3	地方公共団体金融機関
H24年度 機構債	H24. 9. 27	360,000,000	12,897,681	80,275,245	279,724,755	—	1.60	R24. 9	地方公共団体金融機関
H24年度 機構債	H25. 3. 28	1,533,900,000	54,942,384	317,669,053	1,216,230,947	—	1.50	R25. 3	地方公共団体金融機関
H27年度 機構債	H28. 3. 30	60,600,000	2,304,429	6,878,908	53,721,092	—	0.50	R28. 3	地方公共団体金融機関
H27年度 機構債	H28. 3. 30	29,100,000	3,642,949	21,803,166	7,296,834	—	0.10	R8. 3	地方公共団体金融機関
H29年度 銀行債	H30. 3. 30	5,100,000	637,500	2,550,000	2,550,000	—	0.32	R10. 3	銀行等引受債資金
H30年度 銀行債	H31. 3. 29	129,600,000	32,400,000	129,600,000	0	—	0.133	R6. 3	銀行等引受債資金
H30年度 銀行債	H31. 3. 29	257,100,000	64,275,000	257,100,000	0	—	0.133	R6. 3	銀行等引受債資金
R1年度 機構債	R2. 2. 27	18,200,000	2,274,863	5,687,030	12,512,970	—	0.003	R11. 9	地方公共団体金融機関
R1年度 銀行債	R2. 3. 18	286,000,000	71,500,000	214,500,000	71,500,000	—	0.120	R7. 3	銀行等引受債資金
R2年度 銀行債	R3. 3. 30	120,300,000	30,075,000	60,150,000	60,150,000	—	0.152	R8. 3	銀行等引受債資金
R3年度 銀行債	R4. 3. 30	67,900,000	16,975,000	16,975,000	50,925,000	—	0.190	R9. 3	銀行等引受債資金
R4年度 銀行債	R5. 3. 30	20,600,000			20,600,000	—	0.250	R10. 3	銀行等引受債資金
R4年度 銀行債	R5. 3. 30	165,900,000			165,900,000	—	0.250	R10. 3	銀行等引受債資金
R5年度 銀行債	R6. 3. 29	9,900,000			9,900,000	—	0.300	R16. 3	銀行等引受債資金
R5年度 機構債	R6. 3. 28	4,500,000			4,500,000	—	0.500	R16. 3	地方公共団体金融機関
R5年度 銀行債	R6. 3. 29	45,000,000			45,000,000	—	0.300	R16. 3	銀行等引受債資金
R5年度 銀行債	R6. 3. 29	161,200,000			161,200,000	—	0.300	R11. 3	銀行等引受債資金
合計		7,401,700,000	441,335,932	2,180,108,397	5,221,591,603				

(5) 基金運用状況調書

基 金 名	区 分	前年度末在高	当年度造成額 (積立額)	当 年 度 運 用 状 況		当年度処分額 (取崩額)	当年度末在高	備 考
				増 加 額	減 少 額			
芦屋市病院 事業基金	預 金	円 41,585,253	円 6,433,000	円	円	円 419,175	円 47,599,078	
	病院事業 ～貸付							
合 計		41,585,253	6,433,000			419,175	47,599,078	

## 7 注 記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

##### (ア) 減価償却の方法

定額法

##### (イ) 主な耐用年数

建物 15年～39年

器械備品 2年～15年

#### (2) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、他会計が負担すると見込まれる金額を除き、病院事業会計が負担すると見込まれる金額を計上している。

##### イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

また、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費相当額について、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を賞与引当金に含めて計上している。

##### ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2 貸借対照表等関連

#### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は2,610,796千円である。

### 3 セグメントの情報の開示

芦屋市病院事業では、病院事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

#### 4 減損損失

##### (1) グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産については、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

##### (2) 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

用途	資産の種類	所在地
病院事業	土地、建物、器械備品、車両	芦屋市朝日ヶ丘町

病院事業の業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候が生じている。

なお、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

#### 5 リース契約により使用する固定資産

##### (1) リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

##### (2) リース会計に係る経過措置

リース取引開始日が平成26年3月31日以前のリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

##### (3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	2,270千円
1年超	569千円
計	2,839千円

#### 6 引当金の取崩し

##### (1) 退職給付引当金

当年度において、退職手当として80,910,673円を支給するため、退職給付引当金を取り崩している。

##### (2) 貸倒引当金

当年度において、権利放棄した債権として、貸倒引当金1,121,142円を取り崩している。



## II 事 業 報 告 書



## 1 概 態

### (1) 総括事項

5月8日に新型コロナウイルス感染症は2類相当から5類へ移行となりましたが、依然として強い感染力であり、収束の見通しが立たない状況を踏まえ、当院では患者さんが引き続き安心して療養できる環境として新型コロナウイルス感染症専用病棟を9月末まで確保しました。10月以降は一般病棟に戻しましたが、新型コロナウイルス感染症患者の入院を継続して受け入れました。

他方、通常の診療や救急をはじめとした政策医療を積極的に行い、良質な医療を提供し、市内の医療機関等と感染防止に関する合同会議、対応訓練を実施しました。未だに感染者数の増減を繰り返す新型コロナウイルス感染症に加え、コロナ禍では潜在化していたインフルエンザやはしか、溶血性連鎖球菌等の感染拡大が続いており、今後も感染症対策は予断を許さない状況です。当院では、今後の新たな感染症に備えるため、ふるさと寄附金を活用した改修工事を行い、外来に陰圧装置を備えた診察室を2室設けました。

診療機能の充実では、医師の働き方改革・タスクシフトを進めるため、特定行為準備委員会を発足しました。また、超高齢社会のニーズに対応するため、メディカルソーシャルワーカーを増員し、人間ドックでは、CGM（持続血糖測定）検査と継続した生活指導を追加するなど、特色ある予防医療の充実を図りました。

本年度は4年ぶりにあしや健康フォーラム2023「フレイルを知ろう～健康寿命を伸ばすために～」を開催したほか、市の広報番組において人間ドックオプション検査の紹介を行うなど、毎月開催する公開講座に加えて、市民に対し医療や健康管理に関する情報提供に努めました。

医療ICT化においては、国が進める電子処方箋の早期導入、医療ICT化の積極的な推進が評価され、公益法人日本文書情報マネジメント協会（JIIMA）から、ベストプラクティス賞を授与されました。

#### (患者数の動向)

入院患者数は、延べ59,177人（1日平均161.7人）と、前年度の54,063人（1日平均148.1人）に比べ5,114人の増加、病床稼働率は、81.2%と前年度の74.4%に比べ6.8ポイント増加となりました。

外来患者数は、75,076人（1日平均309.0人）で、前年度の76,194人（1日平均313.6人）に比べ1,118人の減少となりました。

#### (経営状況)

経営面では、上半期において、新型コロナウイルス感染症専用病棟確保を継続したことによる病床利用率低下は避けられませんでしたが、医業収益においては入院・外来共に前年度の収益を上回りました。しかし、新型コロナウイルス感染症関連補助金等が減少したことが大きく影響し、総収益は、5,565,827千円で前年度より420,175千円減少しました。

総費用は、6,033,268千円で前年度より189,456千円増加しました。給料引き上げに伴う給与費の増加、抗がん剤等の薬品使用量増加に伴う材料費の増加が主な要因です。

その結果、今年度収支は467,441千円の純損失となり、当年度未処理欠損金は12,051,314千円となりました。

なお、本年度は次年度当初の営業運転資金として、一般会計より長期借入金300,000千円を借り入れました。

(その他)

本年度は、内視鏡システム、全自動尿分析装置及び多項目自動血球分析装置、手術顕微鏡、電子カルテ用端末など医療機器・備品の更新を図りました。また、地球温暖化対策、労働環境改善、経常経費削減の観点から、病院全体の照明LED化工事を実施しました。

## (2) 経営指標に関する事項

令和5年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、給料のベースアップ等による給与費の増加、抗がん剤等の薬品使用量増加に伴う材料費の増加により前年度比10.1ポイント減の92.7%となりました。また、経営の収益性を示す修正医業収支比率は、入院・外来収益の増加により前年度比0.4ポイント増の83.0%となりましたが、依然として事業に必要な費用を病院の本業である医業活動から得られる医業収益で賄えている状況とされる100%を下回っています。

一方、病院の施設が有効に活用されているかを示す病床利用率は、入院患者数の増加により前年度比6.8ポイント増の81.2%となりました。

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となり、今後は地域の感染症対策を担う基幹的な病院として役割を果たしながら、「市立芦屋病院 経営強化プラン」に掲げる諸政策の目標達成に向けて、経営改善に努めてまいります。

### <経営指標の推移>

	R1	R2	R3	R4	R5
経常収支比率	99.2%	106.2%	105.8%	102.8%	92.7%
修正医業収支比率	91.0%	82.5%	85.3%	82.6%	83.0%
病床利用率	87.2%	75.5%	76.6%	74.4%	81.2%

#### 【経常収支比率】

医業費用、医業外費用に対する医業収益、医業外収益の割合を表し、病院活動による収益状況を示す指標  
算出式= (経常収益) / (経常費用) \* 100

#### 【修正医業収支比率】

病院の本業である医業活動から生じる医業費用に対する医業収益の割合を示す指標  
算出式= (医業収益 - 他会計負担金) / (医業費用) \* 100

#### 【病床利用率】

年延病床数に対する年延入院患者数の割合を表し、病院の施設が有効に活用されているかを示す指標  
算出式= (年延入院患者数 / 年延病床数) \* 100  
※年延入院患者数とは、24時現在の在院患者数と当日の退院患者数を加えたものである。

### (3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日	備 考
54	令和5年度芦屋市病院事業会計補正予算 (第1号)	R5. 8. 28	R5. 9. 20	
66	令和4年度芦屋市病院事業会計決算の認定について	R5. 9. 6	R5. 10. 6	
71	芦屋市一般職の職員の給与に関する条例及び芦屋市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	R5. 12. 1	R5. 12. 22	
12	令和5年度芦屋市病院事業会計補正予算 (第2号)	R6. 2. 16	R6. 2. 29	
15	芦屋市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	R6. 2. 16	R6. 3. 22	
18	芦屋市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び芦屋市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	R6. 2. 16	R6. 3. 22	
27	芦屋市下水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	R6. 2. 16	R6. 3. 22	
39	令和6年度芦屋市病院事業会計予算	R6. 2. 16	R6. 3. 22	

### (4) 行政官庁許可事項

申請年月日	申 請 先	件 名	許可 (同意) 年月日
令和5年5月12日	兵庫県知事	令和5年度起債協議 (医療機器・設備整備事業)	兵庫県指令市振第2418号の6 令和5年8月22日

### (5) 給 与

職種別状況 (R5. 4. 1)

種 目		平 均 額
給料月額	医 師 職 ( 39人)	535, 228 円
	医療技術職 ( 42人)	287, 065
	看 護 職 ( 146人)	310, 504
	事 務 職 ( 18人)	251, 734
	全 職 員 ( 245人)	337, 940
扶 養 手 当		7, 516
地 域 手 当		54, 908
小 計		400, 364
住 居 手 当		10, 467
通 勤 手 当		9, 728
合 計		420, 559

(6) 職員に関する事項

職員配置表 (R6. 3. 31)

(単位 人)

所 属		職 種	医 師 職	薬 剤 職	医 療 技 術 職	栄 養 職	看 護 職	医 療 専 門 事 務 職	一 般 事 務 職	合 計
事 業 管 理 者			1							1
診 療 局	内 科	16			1					17
	外 科	7								7
	整 形 外 科	3								3
	産 婦 人 科	3								3
	小 児 科	2								2
	眼 科				2					2
	耳 鼻 いんこう 科									
	放 射 線 科	1			6					7
	麻 醉 科	2								2
	リハビリテーション 科	1			11					12
看 護 局	臨 床 檢 査 科				9					9
	薬 剤 科			9						9
	栄 養 管 理 室					2				2
	中央材料・手術室						9			9
	病 棟						128			128
事 務 局	そ の 他	1					9			10
	小 計	36	9	29	2	146				222
	総 務 課				1			9	3	13
	医 事 課							5		5
地 域 連 携 室					1		7	2		10
医 療 安 全 推 進 室					1		1			2
感 染 防 止 対 策 室							1			1
合 計		37	9	32	2	155	16	3		254

## 2 工事及び器械備品取得に関する事項

### (1) 建設改良工事の概況

(単位 円)

No.	工 事 名	着工年月	竣工年月	工事費	消費税
1	照明LED化工事	令和5年6月	令和5年12月	36,290,000	3,629,000
2	井戸浚渫工事	令和5年12月	令和6年3月	3,940,000	394,000
3	宿直棟屋外階段改修工事	令和5年12月	令和6年3月	5,101,000	510,100
4	監視カメラ更新工事	令和5年12月	令和6年3月	8,730,000	873,000
5	外来棟多目的トイレ改修工事	令和5年12月	令和6年3月	1,662,650	166,265
6	外来棟多目的トイレ電気工事	令和5年12月	令和6年1月	1,792,000	179,200
7	外来棟多目的トイレ内スプリンクラー設置工事	令和5年12月	令和6年2月	360,000	36,000
8	外来棟多目的トイレ内医療ガス配管設備工事	令和5年12月	令和6年2月	940,000	94,000

### (2) 器械備品の取得

(単位 円)

No.	機 器 名	所 属	数量	取得価額	消費税	所属合計
1	遠心型血液成分分離装置	血液・腫瘍内科	1	8,800,000	880,000	9,680,000
2	内視鏡用超音波プローブ	消化器内科	1	264,000	26,400	
3	放射線防護用カーテン	消化器内科	1	615,000	61,500	
4	超音波プローブ用駆動ユニット	消化器内科	1	1,310,000	131,000	
5	上部消化管用処置用スコープ	消化器内科	1	2,310,000	231,000	4,948,900
6	内視鏡システム一式	外科	1	15,700,000	1,570,000	
7	腹腔鏡用ガス気腹装置	外科	1	2,061,000	206,100	19,537,100
8	ベッドパンウォッシャー	感染防止対策室	1	1,524,600	152,460	
9	昇降式ストレッチャー	感染防止対策室	2	610,000	61,000	
10	陰圧装置	感染防止対策室	1	4,100,000	410,000	6,858,060
11	調剤支援システム更新業務(バックアップ機能構築)	薬剤科	1	350,000	35,000	385,000
12	卓上遠心機	臨床検査科	1	240,000	24,000	
13	ウェルバイク	臨床検査科	1	380,000	38,000	
14	全自动尿分析装置及び多項目自動血球分析装置一式	臨床検査科	1	21,200,000	2,120,000	24,002,000
15	汎用輸液ポンプ	M E 室	20	3,460,000	346,000	
16	注射筒輸液ポンプ(シリンジポンプ)	M E 室	8	1,092,000	109,200	
17	患者管理無痛法用輸液ポンプ	M E 室	5	1,155,500	115,550	
18	注射筒輸液ポンプコントロールユニット(TCI)	M E 室	1	315,000	31,500	
19	患者管理無痛法用輸液ポンプ(在宅用)	M E 室	1	231,100	23,110	
20	ベッドサイドモニタ等一式	M E 室	1	15,060,000	1,506,000	
21	手術室用ディスプレイ	M E 室	1	106,370	10,637	
22	一時的使用ペーシング機能付除細動器	M E 室	1	956,500	95,650	
23	自動体外式除細動器	M E 室	1	158,000	15,800	
24	体圧分散式エアマットレス	M E 室	1	99,000	9,900	
25	麻酔システム	M E 室	1	4,000,000	400,000	
26	麻酔システム接続業務	M E 室	1	1,160,000	116,000	30,572,817

No.	機器名	所属	数量	取得価額	消費税	所属合計
27	ファイバーライトケーブル	中央材料・手術室	2	363,400	36,340	
28	手術台（レビテーター）	中央材料・手術室	2	719,500	71,950	
29	エアパッド特定加温装置コントロールユニット	中央材料・手術室	1	293,600	29,360	
30	ライトガイドケーブル	中央材料・手術室	2	272,000	27,200	
31	RO水製造装置改良業務	中央材料・手術室	1	480,000	48,000	
32	手術顕微鏡	中央材料・手術室	1	26,275,000	2,627,500	
33	エチコンプロシージャーカート	中央材料・手術室	1	1,371,420	137,142	
34	硬性関節鏡	中央材料・手術室	1	350,000	35,000	33,137,412
35	手動ライトストレッチャー	外 来	1	97,600	9,760	
36	ダームライト	外 来	1	189,500	18,950	315,810
37	ベッドパンウォッシャー	救急外 来	1	1,500,000	150,000	1,650,000
38	車椅子用体重計	病棟	1	117,800	11,780	
39	パラマウントベッド	病棟	13	2,304,800	230,480	2,664,860
40	電子カルテ用端末（デスクトップ・ノートパソコン）	医事課	10	1,341,300	134,130	
41	電子カルテ用端末（デスクトップパソコン）	医事課	170	17,244,500	1,724,450	
42	電子カルテ用端末（ノートパソコン）	医事課	40	4,454,400	445,440	
43	無停電電源装置一式	医事課	1	539,400	53,940	
44	診断書作成支援システム サーバー更新	医事課	1	2,380,000	238,000	
45	電子カルテ画像表示モニターソリューション一式	医事課	1	1,128,000	112,800	
46	電子カルテ及び院外ネットワーク用プリンター一式	医事課	1	291,500	29,150	
47	診療点数情報検索システム導入業務	医事課	1	270,000	27,000	
48	医療用ラベルプリンター一式	医事課	1	186,000	18,600	
49	院外ネットワーク用端末	医事課	10	927,320	92,732	31,638,662
50	人事給与システム地方公務員法改正対応改修業務	総務課	1	1,600,000	160,000	
51	PHS増設及び内線番号設定業務一式	総務課	1	561,000	56,100	
52	カラープリンター	総務課	1	100,000	10,000	
53	適格請求書等保存方式に係る財務会計システム改修業務	総務課	1	906,000	90,600	3,483,700
	合計		325	153,522,110	15,352,211	168,874,321

### 3 業務

#### (1) 業務量

ア 入院患者数

(単位 人)

診療科目 内 訳	内 科	外 科	整形外科	産婦人科	小児科	眼 科	耳鼻いんこう科	合 計
延べ患者数	41,972	5,798	8,170	1,619	1,212	406	0	59,177
1日平均患者数	114.7	15.9	22.3	4.4	3.3	1.1	0	161.7

病床稼働率 81.2%(199床)

イ 外来患者数

(単位 人)

診療科目 内 訳	内 科	外 科	整形外科	産婦人科	小児科	眼 科	耳鼻いんこう科	合 計
延べ患者数	34,609	11,494	10,277	6,021	5,049	4,731	2,895	75,076
1日平均患者数	142.4	47.3	42.3	24.8	20.8	19.5	11.9	309.0

外来診療日数 243日

ウ 手術件数

(単位 件)

内 科	外 科	整形外科	産婦人科	小児科	眼 科	耳鼻いんこう科	合 計
800	632	284	482	2	282	24	2,506

エ 調剤件数

(単位 件)

区分	処方箋数	調剤総件数	1日平均調剤件数	薬剤管理指導件数
入院患者	41,277	66,043	271.8	6,613
外来患者	3,168	7,286	30.0	

オ 検査件数

(単位 件)

尿・糞便	血 液	生化学・免疫	病理組織	生 理	そ の 他	合 計
51,809	93,606	646,142	5,223	15,547	16,914	829,241

カ 放射線件数、超音波断層件数及び骨密度測定件数

(単位 件)

単純撮影	造影撮影	小 計	CT	MR I	DEXA	合 計
23,244	441	23,685	10,447	3,568	1,778	39,478

キ 給食件数

(単位 件)

常 食	軟 食	胃潰瘍食	肝・腎臓食	脾・心臓食	糖尿病食	経管栄養食	流動食	合 計	栄養指導
34,117	51,728	19,466	3,109	12,370	8,052	3,968	1,361	134,171	678

(2) 事業収益費用に関する事項

収益費用対比表

収 益			費 用			費 用 ×100% 総収益
科 目	金 額(円)	構成比 (%)	科 目	金 額(円)	構成比 (%)	
営 業 収 益	5,044,402,480	90.6	営 業 費 用	5,732,520,381	95.1	103.0
入 院 収 益	3,073,423,869	55.2	給 与 費	3,396,556,619	56.3	61.0
外 来 収 益	1,326,766,653	23.8	材 料 費	1,096,404,121	18.2	19.7
そ の 他 営 業 収 益	644,211,958	11.6	経 費	804,169,886	13.3	14.4
			減 価 償 却 費	420,945,171	7.0	7.6
			資 産 減 耗 費	3,988,956	0.1	0.1
			研 究 研 修 費	10,455,628	0.2	0.2
営 業 外 収 益	521,285,250	9.4	営 業 外 費 用	274,419,283	4.5	4.9
受 取 利 息	2,917	0.0	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	79,137,394	1.3	1.4
他 会 計 負 担 金 補 助 金	276,028,000	5.0	患 者 外 給 食 材 料 費	2,233,819	0.0	0.0
補 助 金	161,701,600	2.9	雜 損 失	193,048,070	3.2	3.5
患 者 外 給 食 収 益	0	0.0				
長 期 前 受 金 戻 入	13,960,149	0.2				
そ の 他 営 業 外 収 益	69,592,584	1.3				
特 別 利 益	139,654	0.0	特 別 損 失	26,328,592	0.4	0.5
過 年 度 損 益 修 正 益	139,654	0.0	過 年 度 損 益 修 正 損	26,328,592	0.4	0.5
収 益 合 計	5,565,827,384	100.0	費 用 合 計	6,033,268,256	100.0	108.4

## 4 会 計

### (1) 企業債及び借入金の概況

#### 企 業 債

前年度末残高	5, 442, 327, 535	円
当年度借入金	220, 600, 000	円
当年度償還高	441, 335, 932	円
当年度末残高	5, 221, 591, 603	円

#### 一時借入金

前年度末残高	0	円
当年度借入金	0	円
当年度返済高	0	円
当年度末残高	0	円

#### 長期借入金

前年度末残高	1, 618, 200, 000	円
当年度借入金	300, 000, 000	円
当年度返済高	359, 800, 000	円
当年度末残高	1, 558, 400, 000	円

## 5 その他

### (1) 他会計補助金等の使途について

- ① 一般会計負担金については、救急医療の確保に要する経費として職員給与費等に 269,582,000 円（特定収入以外）、保健衛生行政事務に要する経費として職員給与費等に 15,655,000 円（特定収入以外）、小児医療に要する経費として職員給与費等に 76,373,000 円（特定収入以外）、高度医療に要する経費として診療材料費及び委託料に 492,296 円（特定収入）、職員給与費等に 3,260,704 円（特定収入以外）、企業債利息として 39,474,000 円（特定収入以外）をそれぞれ充当した。
- ② 一般会計補助金については、研究研修費として 2,887,000 円（特定収入）、基礎年金拠出分として職員給与費に 69,880,000 円（特定収入以外）、共済追加費用の負担に要する経費として職員給与費に 21,604,000 円（特定収入以外）、医師確保対策に要する経費として職員給与費に 35,172,000 円（特定収入以外）、院内保育所の運営に要する経費として委託料に 12,599,000 円（特定収入）、病院ネットワークバスに要する経費として委託料等に 3,902,000 円（特定収入）、児童手当に要する経費として職員給与費に 10,285,000 円（特定収入以外）、原油価格・物価高騰対策への一時支援として光熱水費に 99,000 円（特定収入）、新型コロナウイルス感染症に関連する補助金として建設改良費に 11,669,000 円（特定収入）、あしやふるさと寄附金に 1,273,343 円（特定収入）、3,509,657 円（特定収入以外）をそれぞれ充当した。
- ③ 国庫補助金については、臨床研修費等補助金（医師）として、職員給与費等に 2,439,000 円（特定収入以外）、新人看護職員卒後臨床研修事業補助金として材料費等に 104,556 円（特定収入）、職員給与費等に 317,444 円（特定収入以外）をそれぞれ充当した。新型コロナウイルス感染症に関連する国庫補助金については、材料費等に 40,972,729 円（特定収入）、職員給与費等に 108,634,271 円（特定収入以外）を充当した。
- ④ 県補助金については、光熱水費に 7,960,000 円（特定収入）、給食材料費に 1,273,600 円（特定収入）を充当した。
- ⑤ 資本的収入の寄附金については、439,267 円（特定収入）、1,210,733 円（特定収入以外）を充当した。

## 6 関係図表

